

# 第31回 日本教育技術学会

Japan Society for Educational Skill

東京・大正大学大会

主体的・対話的で深い学びを実現させる「教育課程・授業づくり」

## 2017年11月25日(土) 10:30~16:30

### 会場：大正大学

都営地下鉄三田線・・・西巢鴨駅下車 徒歩2分

JR埼京線・・・板橋駅東口下車 徒歩10分

都電荒川線・・・庚申塚駅又は新庚申塚駅下車 徒歩7分

【参加費】

学会員：3000円 一般：4000円 主催：日本教育技術学会 後援：文部科学省

新学習指導要領が告示されました。道徳・英語の教科化。プログラミング教育の推進。カリキュラムマネジメントの推進など、大きな変化があり話題になっています。これからの授業づくりのキーワードとして、「主体的・対話的で深い学びの実現」があります。この学びを実現するためには、どのような教育課程、授業を作り上げて行く必要があるのか。今までの授業とどのように変わるのか、今までの研究をどのように生かしていくのか。具体的な「教育技術」を取り上げ提案していく学会となります。

#### A：全体会

10:30~11:20

提案模擬授業「主体的・対話的で深い学びを実現させる授業展開例」10分×4名

片山育男（北海道）竹岡正和（埼玉）田丸義明（神奈川）堀田和秀（兵庫）

授業へのコメント：伴一孝先生（長崎県）10分

11:20~11:50

海外教育視察発表 15分×2

1 アメリカの特別支援教育について 小野 隆行 先生（岡山県）

2 フランスの教育視察について フランス視察団チーム

#### B：分科会 12:50~13:50

a：新学習指導要領に対応する教育課程づくり・学校づくり

コーディネーター：椿原 正和 先生（熊本県） 発表者：松井靖国（静岡） 太田政男（島根）

b：いよいよ教科化 小学校段階の英会話授業のカリキュラム具体案

コーディネーター：井戸 砂織 先生（愛知県） 発表者：平山靖（千葉） 青木翔平（愛知）

c：ICTを活用した教育・プログラミング教育のすすめ方の具体例

コーディネーター：許 鍾萬 先生（兵庫県） 発表者：吉田知寛（東京） 菊地静子（埼玉）

d：教師力を高めるための校内研究・研修システム

コーディネーター：長谷川 博之 先生（埼玉県）

発表者：清田直紀（神奈川） 豊田雅子（埼玉） 森田健雄（東京）

e：道徳教科書を活用した授業実践の具体例

コーディネーター：河田 孝文 先生（山口県）

発表者：松島博昭（群馬） 吉田知寛（東京） 前田 吉法（静岡）

#### C：全体会

14:10~15:10

シンポジウム テーマ 新しい時代の授業・学校の姿

向山 洋一先生（日本教育技術学会会長） 谷 和樹先生（玉川大学教職大学院教授）

伴一孝先生（長崎県） 小嶋 悠紀先生（長野県） 長谷川 博之先生（埼玉県）

15:25~16:15 基調講演 新学習指導要領で変わる授業のポイント

谷 和樹 先生（玉川大学教職大学院教授）

16:15~16:30 総括講演 向山 洋一 会長

※学会終了後、会場内で発表者・参加者の懇親会を行います。別途参加費が必要です。

申込方法は、参加申し込み後にお知らせいたします。

#### ★参加申し込み・お問い合わせ★

(1) ホームページ「[日本教育技術学会 2017](https://2017jses.jimdo.com/)」で検索 <https://2017jses.jimdo.com/>

(2) 学会事務局までメールでお問い合わせください [2017jses.tokyo@gmail.com](mailto:2017jses.tokyo@gmail.com)